

令和5年度沖縄県立青少年の家におけるモニタリングの検証結果について

(令和4年度実績分)

- 1 施設名：沖縄県立青少年の家（名護、糸満、石川、玉城、宮古、石垣）
- 2 開催日時：令和5年7月20日（木）13:00～15:30
- 3 開催場所：南部合同庁舎4階（生涯学習推進センター）第2会議室
- 4 出席者：委員6人中6人出席
（会長）三田井 裕 （国立沖縄青少年交流の家・元所長）
（委員）平野 貴也 （公立大学法人名桜大学教授）※Webによる途中参加
（委員）仲地 暁 （学校法人佐藤学園ヒューマンキャンパス高等学校顧問）
（委員）銘苺 幸多 （銘苺マネジメントオフィス代表）
（委員）下地 イツ子 （沖縄県高等学校PTA連合会会長）
（委員）津久井 ルリ子（日本ボーイスカウト沖縄県連盟副コミッショナー）
（事務局）教育庁生涯学習振興課長
管理班班長及び主査
社会教育班班長及び社会教育主事
- 5 検証事項：沖縄県立青少年の家令和4年度実績に係るモニタリングの実施結果
- 6 検証内容
 - (1) モニタリングは適正に行われているか
 - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
 - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
- 7 検証方法
 - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
 - (2) 委員からの質疑・意見
- 8 検証結果：施設の管理運営は概ね適切になされている
- 9 主な質疑・意見
 - (1) 利用者からの強い要望のある浴室、トイレ、水まわりの早急な改修及び衛生面への配慮が必要である。
 - (2) 施設間の情報交換を密に行い、運営の改善につなげること。
 - (3) 食事料金については、利用者の意見を踏まえ、あり方を検討すること。
- 10 会議の公開状況：公開